

これまでケーブルからローカルな話題や
エリア情報などをお届けします



地蔵菩薩の周囲にある立木数本も、秋から春にかけては、
根元が水没して水鏡にその姿を映す幻想的な風景となる



全身が現れている石仏



対岸にある礼拝所
周辺は公園として整備されている



夏には水が枯れて石仏の
足下に近づくことができる

■お問い合わせ
宇陀市建設部公園課
☎ 0745-82-3674



濡れ地蔵 ～宇陀市榛原山辺三～

半身だけ姿を現しているお地藏様

ダム湖に沈む不思議なお地藏様

大和富士を背に、宇陀市榛原山辺三地域の室生湖の入口にある「ふれあい広場」。ここには室生ダムの運用によって、秋から春にかけての満水時、ダム湖の水中となり、すっぽりと水没して全くその姿を見ることができない磨崖仏があります。春から初夏にかけて徐々に姿を現す石仏は、古くは背後の山から滴る水で常に濡れていたことから、俗に「濡れ地蔵」と呼ばれています。夏の渇水期になれば全身を拝めるお地藏様は、錫杖と宝珠を持つ地蔵立像で、鎌倉時代のものであることが確認されています。地元の方々に大切に守られ親しまれているお地藏様。初夏は水に映り込む新緑もきれいですよ。



■ 濡れ地蔵



■ 室生寺&橋本屋



■ 弁財天 石楠花の丘



5月はシャクナゲの季節

■お問い合わせ
宇陀市農林商工部商工観光課
☎ 0745-82-2457



石楠花の寺として有名な「室生寺」

宇陀市室生78

<http://www.murouji.or.jp/>

例年ゴールデンウィークの頃に、約3,000株の石楠花が杉木立の中を鮮やかに彩ります。仁王門付近、鎧坂、五重塔付近とそれぞれに美しい景観を楽しめます。開花状況や見頃時期のイベントなどをホームページやfacebookで発信していますので、ぜひチェックしてからお出かけください。

見ごたえ充分です！

弁財天 石楠花の丘

宇陀市室生弁財天



金毘羅神社を中心とした約3ヘクタールの山あい、約1万本の石楠花が咲き誇ります。その昔、弁財天が旅の途上で体調を崩した際、この地で休養をし、その後も毎年避暑に訪れたということから、この地名が付いたと伝えられています。近年村おこしの一環として石楠花が植生され、山をぐるっと回るように遊歩道が整備されました。100段以上ある石段を登り切った上から眺める花のある景色は壮観です。早生、晩生いろいろな種類が植えられ、ゴールデンウィークには、毎年「石楠花まつり」が実施されています。

＊石楠花まつり
5月3日～5月5日

出店
あります

室生寺近くのおススメランチスポット

フク
贅沢な

明治四年創業の老舗旅館でランチはいかが？

著名な写真家の土門拳が、室生寺を撮影するために常宿としたことでも知られている橋本屋は、室生寺の門前にあり屋には名物の山菜料理を楽しめます。とってもしゃんせな「女性向けスペシャル山菜ランチ」(税別2,000円)が好評です。日本古来の自然食材を使った滋味あふれる料理が少量多品種。女性に嬉しい内容です。限定メニューなので予約がベター。ココロとカラダに優しいご馳走、ぜひゆっくり味わいたいですね！

限定20食



橋本屋

奈良県宇陀市室生800

☎ 0745-93-2056

営業時間 10:00～16:00

不定休 駐車場有り

花の名前

■シャクナゲ、シャクヤク、ツツジ、ポタン…みんなわかりますか？



シャクナゲ・シャクヤク・ツツジ・ポタン
「しゃくなげの丘」

今回ご紹介したシャクナゲと名前が似ているのが、同じく5月に見頃を迎えるシャクヤク。間違えやすいですね。ポタンの花に似た大輪が美しい花です。「立てば芍薬 座れば牡丹 歩く姿は百合の花」のことわざでおなじみです。シャクナゲと姿が似ているのがツツジ。この花も5月が見頃となります。花の名前を覚えるのはなかなか難しいものですが、散歩途中に花を見つけても、名前を知っていると嬉しい気持ちになって散歩が楽しくなりますよ。最近はスマホで花をかざしたり撮ったりすると、花の名前が判る便利なアプリも登場しています。特に男性は、花の名前をちょっと知っていると女性に見直されること請け合いです！

